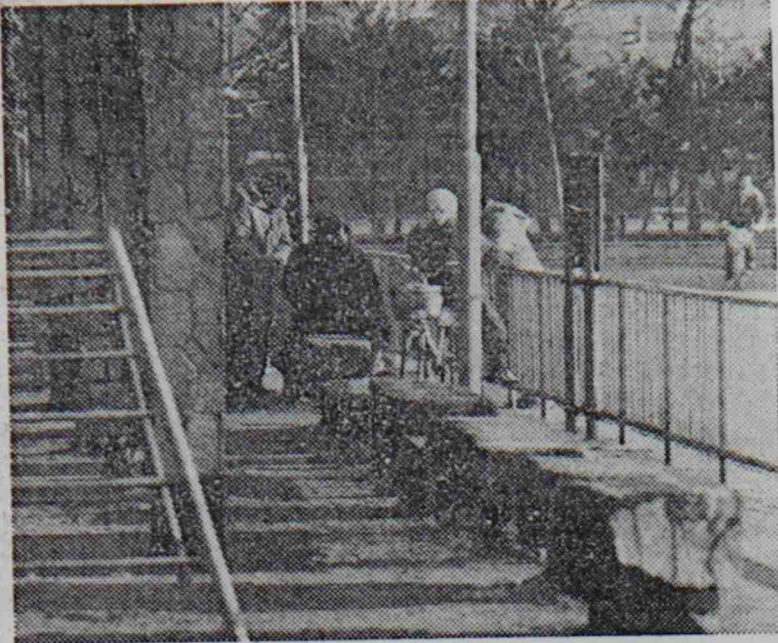


# 中学生ら浮浪者襲う

## 棒で殴り髪燃やす

### 東京 頭に重傷負い入院

東京都足立区の公園で今月十二日未明、野宿していた浮浪者が少年グループに襲われ、頭に重傷を負って入院していたことがわかり、千住署は二十二日までに、同区内に住む中学三年生や工員ら少年三人を暴行行為の疑いで逮捕した。同種の事件では五十八年十一月、横浜市内で少年グループが、浮浪者を「遊び半分」で連続して集団暴行、死者三人、けが人十三人を出し、大きな社会問題になった。大阪でも去年十月十三日夜、大阪市天王寺区四天王寺一丁目の四天王寺境内で、少年三人組がエアガンで、野宿労働者五人を襲い三人の顔などにけがをさせ傷害容疑などで中学生、高校生各一人が逮捕、中学生二人が補導されている。



犯行に加わったのは十四歳から十七歳までの少年五人。うち中学三年生、工員、無職の三人が逮捕された。別の中学三年生一人は任意で調べを受け、他の中学三年生一人が逃げている。少年たちに襲われたのは、栃木県出身の無職Aさん(五十)。千住署の調べやAさんの訴えによると、十二日午前一時四十分ごろ、足立区千住緑町二丁目の北千住公園の植え込み近くで寝ていたAさんに、少年グループが手に棒などをもって襲いかかった。口々に、「このこじきやろう」「クサイ」とののりながら、棒でAさんの頭や顔を

などを殴り、押さえつけて、髪の毛をライターで燃やすなどしたあと逃げた。グループの中には少女も三人おり、まわりで見ている、という。襲われたあと、Aさんは自力で約百メートル交差点まで歩いていき、真ん中で倒れた。たまたま近くで道路工事をしていた人が発見、救急車を呼んだ。Aさんは、診断などの結果、顔外傷のほか、脳さ傷などで重傷。当時は意識も薄れていた、という。

同公園は、近くに職安があり、職にあぶれた日雇い労働者が常時数人いる。体が弱いAさ

んは、仕事ができないまま、数年前からこの公園で寝泊まりしていた。

同公園は山谷地区ともそれほど離れていないが、山谷地区で炊き出しなど援助活動をしてい

るキリスト教団体の関係者の話によると、去年あたりから、公園で寝ている人たちが中学生や高校生ぐらいの年齢の集団に襲

われてけがをするなどの訴えが、多くなっているという。

五人の少年はいずれも窃盗、暴行などの非行歴があり、再三家出。中学生の三人は学校にもほとんど行ってなかった。同署は五人が周囲から「じゃま者扱い」されるなどしたため、無抵抗の浮浪者を相手にうさ晴らしをした、とみている。少年らは調べに対し、「浅草で以前、浮浪者にいじめられたことがあり、仕返しをしようと思った」と自供している。

同種の事件としては、横浜の事件のほか、昨年七月、新宿区の西戸山公園で日雇い労働者二人が、元暴走族の少年らに花火などで襲われ、失明など大けがをする事件が起きている。

少年グループによる浮浪者襲撃事件のあった北千住公園の現場付近。Aさんと顔見知りの労働者らが心配そうに話し込んでいた。11月22日午前8時、東京都足立区千住緑町二丁目

87  
1/22  
朝日新聞